

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	快適室内環境づくり					所管	健康部 生活衛生課
	行政計画	事業NO.	159	計画事業名	快適室内環境づくり	事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成10年度	
	[小 柱] (3)安全で健康な生活環境の確保					[終了予定] - 年度	
	[施策] ②生活環境衛生の確保						
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	水道法				
事業対象	区民全般、給水施設の設置者・管理者						
事業目的	区民の生活の場である住居等の室内環境を健康で快適なものに誘導する。 給水施設の衛生管理の向上を図り、安全な飲料水の確保を期す。						
事業内容	(1) 建築確認申請前の衛生設備等の事前協議の実施 (2) 区民が健康で快適に暮らせる「住まい方」の室内環境相談の受付 (3) 居室内のダニ、ホルムアルデヒド等室内環境の調査を実施 (4) 給水設備の検査及び監視指導の実施						
委託の有無	なし	委託内容					
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	建築確認審査前事前協議件数	件	50	40	39	46
		室内環境調査件数	件	30	18	14	13
	成果指標	事前協議における指摘事項の改善率	%	100.0	98.0	100.0	100.0
		決算額 (単位:千円)			173	195	195
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,539	5,526	3,933
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			173	173	196
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	23	0
		総経費			5,712	5,722	4,129
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			5,712	5,722	4,129		
前回評価から改善した事項	室内環境調査の結果や住居衛生に係る換気方法等の相談内容を建築確認審査前の事前協議の際に反映させることにより、健康で快適な室内環境づくりを推進した。また、室内環境調査は健診等を利用し、子育て世代をターゲットにしたPRを進めている。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	給水設備の衛生管理については、引き続き区民や設置者等への周知が必要である。また、化学物質対策は一定の指導の成果を挙げ、相談件数は減少しているが、ダニアレルギー対策の普及啓発は今後も必要である。				
	効率性	3	室内環境調査は影響を受けやすい乳幼児がいる家庭を中心に実施しており効率的な運営に努めている。また、給水設備の監視指導については、法定検査の結果に基づき対策が必要な施設を対象に実施している。				
	手段の適切性	3	建築物設計時に衛生設備等について事前協議を実施し、入居後には室内環境調査をすることで快適室内環境づくりを推進している。				
	目的達成度	4	事前協議の際に衛生設備等の改善指導を行うことで、住居等の室内環境が健康で快適なものになるよう指導している。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
区民からの相談傾向を考慮し、化学物質によるシックハウス症候群対策からダニアレルギー対策に重点を移し、建築確認審査前の事前協議に反映させることによって快適な居住環境へと誘導している。							